マテリアリティの取り組み・KPI

2024 年 6 月 25 日現在

重要課題グループ	No.	マテリアリティ	取り組み・KPI	該当する事業
A. 医療のクオリティとアクセシビリティ	1	薬局機能の強化（高度医療や地域医療への対応）による患者さまの薬物治療効果の向上	がん治療などの高度医療に対応する専門医療機関連携薬局や、地域医療を支える地域連携薬局の取り組み強化 ・外来がん治療専門薬剤師　100 名 ・研修認定薬剤師　3000 名 ・健康サポート薬局研修修了者　3000 名 （2025 年3月まで）	調剤薬局事業
	2	未病・予防など地域の健康をサポートする薬局機能の拡張	地域住民の未病・予防を目的とした健康サポートサービスの提供と健康啓発活動の充実 ・地域連携薬局　675 店舗 ・専門医療機関連携薬局　65 店舗 ・健康サポート薬局　200 店舗 （2025 年3月まで）	調剤薬局事業
	3	薬局における医薬品使用の適正化による社会保障への貢献	「医薬品情報 WEB プラットフォーム FINDAT」を活用した医薬品情報へのアクセス向上と患者さまへの適切な医薬品情報の提供 ・日本調剤全店舗へのFINDATの導入 （2024 年 4 月時点）	調剤薬局事業
	4	地域の医療・福祉インフラとしての薬局の持続的な運営、災害・パンデミック等への対応	パンデミックへの対応 ・オンラインサービスによる非接触での薬局サービスの提供	調剤薬局事業
	5	薬局における医療安全の確保	検討中	
	6	DX によるオンライン医療推進と新規ビジネス創出	医療サービスの質向上と患者さまの利便性向上に向けたオンライン医療サービスの提供 ・オンライン診療への対応とオンライン服薬指導の取り組み強化 ・オンライン薬局サービス「NiCOMS」の継続的なユーザビリティの改善 ・電子処方箋への対応、利用促進	調剤薬局事業
	7	医療発展に貢献する調査･研究発表	検討中	
B. 医薬品の品質と安定供給	8	高品質で安全性の高い医薬品の研究開発・製造	技術力向上、品質向上や維持への継続した取り組みと、新製品の確実な研究開発 ・新規薬価収載品目数（自社グループ承認取得品目のみ） 過去実績 21 品目（2021 年 3 月期） 13 品目（2022 年 3 月期） 8 品目（2023 年 3 月期） 7 品目（2024 年 3 月期）	医薬品製造販売事業
	9	医薬品の安定供給	医薬品の安定供給に向けた製造工場の最適化 ・年間生産能力の増強 ・生産効率化に向けたロットスケールの最適化 ・原薬供給元の複数ソース化	医薬品製造販売事業
C. 医療機関の人的課題の解消	10	良質な医療サービスの提供に向けた人的側面からの支援	医療資源が不足している地域（地方、へき地等）への人材紹介 ワクチン接種など急激な需要変化に対応する医療人材の紹介	医療従事者派遣・紹介事業
	11	産業医紹介によるメンタルヘルスを含む健康と労働衛生の支援	企業の健康経営を支える産業医の紹介と健康サポートサービスの提供	医療従事者派遣・紹介事業
D. カーボンニュートラル・サーキュラーエコノミーへの寄与	12	薬局と工場をはじめとした廃棄物の削減と資源利用の効率化	つくば工場から排出される汚泥のマテリアルリサイクル つくば第二工場におけるPTP包装廃材のマテリアルリサイクル	日本調剤グループ
	13	エネルギー利用の効率化と再生可能エネルギー利用によるCO2削減	温室効果ガスの削減 ・2030 年： 調剤薬局事業　1 店舗あたりの CO2 排出量 30%減（2020 年度比） 医薬品製造販売事業　生産錠数 1 億錠あたりの CO2 排出量 30%減（2020 年度比） ・2050 年：カーボンニュートラルの実現（CO2 排出量実質ゼロ）	日本調剤グループ
	14	環境・社会配慮と透明性に優れたサプライチェーンの構築	日本調剤グループサプライヤー行動規範の策定、ならびにマルチステークホルダー指針におけるパートナーシップ構築宣言の実施	日本調剤グループ
E. 多様な人材の育成と活躍	15	会社の成長を支える人材の確保と、従業員の成長を促す人事制度の整備	検討中	
	16	人権尊重と女性活躍・ダイバーシティの推進	管理職に占める女性比率の向上[*1*2] 13%以上（2022 年 4 月から 2025 年 3 月まで） 過去実績 8.7%（2020 年 4 月 1 日） 10.1%（2021 年 4 月 1 日） 10.8%（2022 年 4 月 1 日） 10.9%（2023 年 4 月 1 日） 13.3%（2024 年 4 月 1 日）	日本調剤グループ
	17	従業員の健康と働きがいを増進する職場環境の確立	従業員の健康の維持・増進[*2] ・喫煙率0% ・二次検査受診率 100% （2031 年 3 月まで） 疾病や障害を抱える従業員の治療と仕事の両立を支援するための、社会状況に即した制度や施策の見直し、復職後のフォロー体制の充実	日本調剤グループ
F. 社会的責任を果たすガバナンス強化	18	難病や障害などの医療福祉領域への支援	検討中	
	19	コーポレート・ガバナンスの持続的な強化と透明性の高い情報開示	コーポレート・ガバナンス報告書、有価証券報告書、コーポレートサイトによる情報開示を実施	日本調剤グループ
	20	コンプライアンスの持続的な強化と腐敗防止	倫理行動指針の策定・実施、腐敗防止推進体制と腐敗のリスク評価	日本調剤グループ
	21	リスクの適正な評価と対応による機会創出	リスクコンプライアンス体制確立と有価証券報告書、コーポレートサイトによる情報開示	日本調剤グループ

*1 エリアマネージャー職及び管理部門課長職以上に占める女性割合
*2 グループ会社においては、取り組み・KPI の基本項目をベースに事業形態に応じた KPI を設定